

NOW 市政の動き・自分史

city government now
一宮市政報告新聞
一宮市議会議員 岡本将嗣

一宮市議会
3月定例会議会
2月27日開会、3月23日閉会



一宮市議会議員
岡本将嗣

3月定例会 開会

3月定例会において、平成29年度市政運営方針並びに予算の概要について、中野市長より説明がありました。平成28年度は、小・中学校の通院医療費の無料化、学童保育の充実など、子育て環境の充実に重きを置きました。また、尾州ウールを前面に出した様々な企画・事業を首都圏でも展開したほか、映画ロケ地の誘致等のフィルムコミッション活動を積極的に実施するなど、「一宮ブランド」を内外に発信することにも注力しました。

平成29年度は、平成28年度3月補正予算で、全中学校へのエアコン設置工事を実施するとともに、小学校への導入にも本格的に着手します。交通安全対策として、引き続き通学路のカラー塗装、横断歩道橋の

計画的な長寿命化も進めていきます。

「デジタル市役所」を見据えた、交通系電子マネーの使用拡大に取り組みとともに、税のクレジット納付にも対応すべく、準備に着手。

平成29年度からは、例年、補正により増額しておりました予算も含め、当初予算を提案いたしました。地方交付税をはじめとする国からの財源が逡巡する中、目標を定めて予算の圧縮に努め、その上で、平成29年度に予定される事業費、あるいは実施すべき事業費について、しっかりと当初予算でお示しました。

平成29年度 予算規模

歳入において、市税は前年度の当初予算と比較し、4億4,000万円、0.9%の増となっています。主な要因は、家屋の新・増築の増などにより固定資産税が5億1,100万円、都市計画税が6,000万円の増となる一方、市たばこ税は喫煙率の低下などの影響で9,000万円の減となりました。そのほかの歳入では、地方交付税で、合併算定替えメリットの通減などによる17億円の減額となりました。県支出金は、介護施設等

整備事業費補助金の減、尾西グリーンプラザ部分解体・改修費補助金の減などの影響で4億5,000万円余の減です。市債は、4億1,000万円の減となりますが、これは臨時財政対策債5億円の増となったものの、合併特例債で8億9,000万円の減となったことなどによるものです。また、繰入金金は7億6,000万円余の増となっております。これは、財政調整基金13億円、地域振興基金8億円など、21億円余の基金からの繰り入れを行うものです。

歳出において、増額の主なものは、土木費で、例年9月補正予算に計上しておりました生活関連土木工事請負費を当初予算に盛り込み、7億2,000万円余の増、公債費では、臨時財政対策債の元金償還の開始などによる5億2,000万円余の増などです。その結果、一般会計の予算規模は、1,100億4,000万円となり前年度対比12億6,000万円の減額、率にして1.1%の減となりました。

また特別会計・企業会計においては、介護保険事業特別会計が保険給付費の増などにより13億7,

000万円余の増、病院事業会計では新病棟建設工事費の計上などによる36億7,000万円余の増、下水道事業会計においては、10月からの下水道使用料の改定もございしますが、日光川上流域下水道事業費、五条川右岸流域下水道事業費などの減により6億8,000万円余の減となりました。



一宮市民病院南側、新病棟建設予定地

以上のことから一般会計と特別会計・企業会計を合わせた全会計の当初予算額は、前年度対比で35億6,000万円余、率で1.5%の増となりました。

3月補正予算規模

国の補正予算により、交付金の対象となる事業などが主なもので、

若さ
スピード
即戦力



岡本 将嗣

MASASHI OKAMOTO



このニュースは、日常の議員活動や議会・市政の報告を目的として、話題となっている情報等をピックアップし、不定期に発行するものです。

発行所：岡本将嗣事務所
住所：一宮市真清田1-3-23
連絡先：(0586)24-0767

HP <http://masashi-okamoto.com>



一宮市立中央看護専門学校

具体的には、小学校費では校舎等の大規模改造工事請負費、非構造部材の耐震化工事請負費、中学校費では、同じく校舎等の大規模改造工事請負費、そして全中学校の普通教室等のエアコン設置工事請負費のほか、グループホーム建設補助金などです。また、各特別会計・企業会計の決算見込みなどによる繰出金の減、加えて、財政調整基金積立金、公共施設整備等基金積立金の増などで

各常任委員会の報告。

企画総務委員会

単行議案の主なもので、一宮市が公立として中央看護専門学校を設立させておりましたが、平成32年度末に閉校することとなりました。そのため、「一宮市立看護師養成学校の設置及び管理に関する条例」の廃止などがあります。

当初予算に、なるべく全ての事業を盛り込んだことについては評価する。予算編成においては、義務的経費などを除いた部分について一律の削減を前提に、各部署に予算計上を抑えるよう指示が出たと聞き及んでいる。今後、思いもよらぬ増収が判明した場合は、生活道水路工事関連の予算など大幅な減額となったものに対して、増額補正を行う考えはあるかとの質疑に対し、当初予算では基金を取り崩して21億円余を繰り入れねばならず、単年度収支から見ると非常に厳しい状況である。仮に、補正予算編成の際に歳入が超過するような場合には、まず将来的な財政の健全化の観点から基金の積み増しを考慮してまいりたいとの答弁。

福祉健康委員会

経済教育委員会

社会福祉総務費の福祉タクシー料金給付費に関し、委員より、どのようなタクシー事業者と何社契約しているかとの質疑、さらに、福祉タクシーの利用について運転手の対応に不快な思いをしたなどの記事が掲載された件について、利用者が気持よく利用できるよう、事業者に注意喚起されたいとの要望をした。

建設水道委員会

競輪事業では、サテライト設置予定地については、土壌汚染が問題となり、現在も未確定な状態であるが、今後の見通しについて、市とサテライト設置事業者で場所を決定したのち、地元へ正式に申し入れる予定。これまでの経緯を踏まえながら、単なる場所の提示にとどまらず、長期的な計画の提示をするとの答弁。土壌汚染問題とサテライト設置について、それら全てを協議してプロポーザル方式の条件を決定していくとの回答。

塗装について、40人以上の児童が利用する通学路が今年度完了し、平成29年度からは20人以上で40人に近い路線を実施していく方針

とのことだが、交通安全対策はカラー塗装だけではないため、様々な対策を検討するとの事。

来年度6月より販売する2リットルの木曾川の伏流水「おりひめ」木曾川が織りなす水、250円と少し高く感じるが、災害時の備蓄用として需要があると思われるので、小売店での販売や町内会での備蓄用など販路拡大を検討して欲しいと要望した。

以上、各常任委員会での主だった事業計画、並びに付託関係各議案審議でのやり取りをご報告させていただきました。

平成29年度の「挨拶」

平成29年度は、全体の予算規模からしても、10億円を超える減額は平成17年の合併以来、初めてのことであります。また、旧一宮市時代を含めても、平成13年度以来となります。「量」よりも「質」、「成長」よりも「成熟」を意識して、これからの一宮市の将来を見据えた、未来志向の予算とするように、市長も市政運営で述べられております。

我々、市議会も市民の代表者として、自覚と市政に対する提言や市民の要望にも、しっかりと答えて参ります。

岡本 まさし

岡本将嗣のアルバム

4月から小学校4年生になります、息子の翔君。孫の瑠月さんとのツーショット写真。翔君も、かなり大人とは言いませんが、しっかりと顔つきになってきました。

2月に菅官房長官がお見えになる官邸へ陳情のため訪問しました。県議会の先生、市長、我が会派のメンバー同行。

国の予算等に関する要望書の提出。名岐道路の早期整備ほか介護ロボット補助事業の創設です。



菅官房長官との一枚



防衛大臣政務官、熊田代議士と

私の誕生日に、翔くんと瑠月

